

令和3年度

事業報告書

自 平成3年4月 1日

至 令和4年3月31日

公益財団法人 室蘭テクノセンター

## 事業概要

令和3年度の日本経済は、新型コロナウイルスの感染拡大を受け、緊急事態宣言の発令やまん延防止等重点措置の実施が複数回行われ、景気は落ち込みと持ち直しを繰り返し停滞が続いた1年となりました。飲食や宿泊などサービス分野を中心に個人消費の低迷が顕著となったほか、製造業では部品不足や海外景気悪化等の影響を受け回復は減速し、設備投資も落ち込みました。

このような状況下、当財団におきましては、地域企業の多様な要望に応えるべく、「技術・製品開発等支援事業」、「産学官連携支援事業」、「中小企業支援事業」を中軸とする各種支援事業を展開いたしました。

技術・製品開発等支援事業では、室蘭市・登別市の負担金を財源とする「ものづくり創出支援事業」により、地域企業が取り組む技術・製品の開発や高度化、商品化、市場開拓など、合わせて31事業を支援しました。

産学官連携支援事業においては、室蘭地域における中小企業の振興・育成のため、工業水準及び企業経営力の向上を図るための講演会の開催、地域企業のニーズに応じて技術の高度化や製品の商品化、更には生産性向上に向けた先端技術導入に対する支援を行いました。また、経済産業省委託事業「地域新 MaaS 創出推進事業」を実施し、オンデマンド交通や相乗りタクシーの実証を行いました。

中小企業支援事業では、航空機産業への新規参入・事業拡大に向けて各社の様々な取組段階に応じた支援事業を実施したほか、ロボットやIoTなどの先端技術の利活用による生産性向上を図る取組みを後押しするため、専門家による導入診断やツールの導入・開発を支援しました。また、地域企業からの技術や経営、特許に関する相談や地域企業を訪問してのヒアリングを通じ収集したニーズを背景に、地域中小企業の経営コスト軽減に向けた省エネ対策支援に積極的に取り組むとともに、中小企業の経営・技術等の課題解決、国や道からの補助金採択に向けて支援しました。その他、包括的連携協定を締結した東京海上日動火災保険株式会社と協力し、当センター賛助会員企業を対象とした「ものづくり企業のための室蘭地域新入社員合同研修」を開催しました。

# 令和3年度事業報告

## 【公益目的事業】

### I（公1）地域産業振興事業

地域中小企業のものづくり技術力の高度化と企業収益の向上のため、技術開発、人材育成、産学官連携等の支援により「地域産業振興事業」を行った。

#### 1 技術・製品開発等支援事業

##### 1-1 ものづくり創出支援事業

当地域（室蘭市・登別市）に蓄積された技術・人材などの産業資源を活用し、新製品・新技術の開発、新事業の創出などを促進するため、起業化から新分野への展開、技術研修まで幅広く対応し、一体化した支援を行った。

##### （1）開発の芽育成支援事業

事業化の可能性のある製品・技術の新規開発や大幅な改善に対する調査研究及び基礎技術確立を支援した。

No.	申請者	事業テーマ等	備考
1	株式会社檜崎製作所	合成床版の非破壊検査方法の確立【継続】	室蘭市
2	株式会社むろらん東郷	巻取り出口ガイド交換周期の適正化開発【新規】	室蘭市
3	幌清株式会社	スマートウインドウの開発【新規】	室蘭市
4	精電舎電子工業株式会社	超音波用圧電素子の内製化開発【新規】	室蘭市
5	株式会社アール・アンド・イー	老廃スクラップを原材料とした鋳物製品の製造手法と品質に関する研究開発【新規】	登別市
	計 5件	補助金額計 4,243,000円	

##### （2）製品・技術事業化支援事業

市場投入の実現性が高い新製品・新技術の開発を支援した。

No.	申請者	事業テーマ等	備考
1	太平電気株式会社	ロボットに依る棒鋼探傷マーキング部自動研削実証試験装置の開発	室蘭市
	計 1件	補助金額計 2,000,000円	

### (3) 食品開発支援事業

食品に関する新商品やパッケージ開発などの取組みを支援した。

No.	申請者	事業テーマ等	備考
1	株式会社望月製麺所	「卵不使用 道産小麦ゆめちから 生ラーメン」の パッケージリニューアル	登別市
2	有限会社肉のあさひ	【登別牛】【のぼりべつ豚】【あさひじんぎすかん】 のパッケージ開発による販路拡大事業	登別市
3	マルヒラ渡邊水産株式会社	自社加工品 雲丹外箱パッケージの開発	登別市
	計 3件	補助金額計 645,000円	

### (4) 市場開拓支援事業

マーケティング調査、デザイン開発、ホームページ・パンフレット制作、展示会出展及び商談会参加等の市場開拓に関する取組みを支援した。

No.	申請者	事業テーマ等	備考
1	株式会社エヌイーティ	仕事を依頼したくなるホームページへの刷新事業	室蘭市
2	有限会社北海道機械メンテナンス	開閉機構をシンプルにした宅配ボックスの開発	室蘭市
3	樹産業株式会社	NRC 触媒塗布事業ホームページ作成事業	室蘭市
4	第一金属株式会社	会社案内ホームページのリニューアル事業	室蘭市
5	特定非営利活動法人テツプロ	新製品「アイヌ文様の金属製しおり」の開発	室蘭市
6	遠田建設株式会社	大型施工事業に特化した会社案内パンフレット制作	登別市
7	有限会社肉のあさひ	販路拡大のためのパンフレット制作	登別市
	計 7件	補助金額計 1,281,000円	

### (5) I o T導入促進事業

生産プロセスや品質管理能力の向上など企業課題解決に向けた I o T等の導入及び開発を支援した。

No.	申請者	事業テーマ等	備考
1	株式会社上田商会	コンクリート製品バリ取り作業のロボット化に 向けた調査・検討	登別市
	計 1件	補助金額計 291,000円	

(6) 人材育成支援事業

作業手順等の暗黙知の見える化・標準化、技術者派遣や専門家招聘による研修、製造業に係る技能士等の資格取得など、技術継承や人材育成に関する取組を支援した。

No.	申請者	事業テーマ等	備考
(1) 人材教育・研修			
1	設計協力.com	建築作図・積算技能の向上のための研修事業	登別市
2	大岡技研株式会社	産業用ロボット特別教育研修	室蘭市
(2) 資格取得			
3	株式会社興伸工機	若手社員における建築施工関係の資格取得事業	室蘭市
4	株式会社今野鉄工所	機械加工技能士・機械検査技能士資格取得	室蘭市
5	太平電気株式会社	能力開発によるスキルアップの為の資格取得事業	室蘭市
6	大岡技研株式会社	金属熱処理技能検定2級の資格取得	室蘭市
7	第一金属株式会社	人材育成によるスキルアップ	室蘭市
8	幌清株式会社	社員の技術力向上に向けた資格取得事業	室蘭市
9	ファインクリスタル株式会社	技術力向上のための資格取得事業	室蘭市
10	株式会社第一熱処理室蘭	技能士等の資格取得事業	室蘭市
(3) 標準化支援			
11	株式会社電材重機	クレーン車のジブ脱着作業マニュアルの作成	室蘭市
12	第一金属株式会社	動画マニュアル作成ソフト導入による作業の標準化事業	室蘭市
13	ファインクリスタル株式会社	作業分析ソフトによる作業分析と標準化の取り組み	室蘭市
	計 13件	補助金額計 1,087,000円	

(7) 創業支援事業

新たにものづくりに関する事業を展開する企業の事業所経費等を支援した。

No.	申請者	事業テーマ等	備考
1	合同会社 ESPERANZA	ドローン関連事業の新規創業	登別市
	計 1件	補助金額計 512,000円	

## 2 産学官連携支援事業

### 2-1 新分野展開支援事業

#### (1) フロンティア技術検討会の開催

「中小ものづくり DX - デジタル技術が創る未来 -」と題し、中小ものづくり企業が DX を進める上でのステップと推進上の要諦を学び、先進企業の具体的取組みを参考に危機をイノベーションの好機とするための方策を検討した。

- ・開催日 令和3年11月19日(金)
- ・開催場所 中嶋神社「蓬峯殿」
- ・開催内容  
演題：「DX (デジタルトランスフォーメーション) の本質と中小製造業の打ち手」  
講師：アクセンチュア株式会社 シニア・マネジャー 鈴木 鉄平 氏  
マツモトプレジジョン株式会社 代表取締役 松本 敏忠 氏
- ・参加者数 53名 (新型コロナウイルス感染防止対策のため、収容定員の50%以内で実施)
- ・主催 室蘭地域産学官連携事業実行委員会  
構成：公益財団法人室蘭テクノセンター、室蘭工業大学地方創生研究開発 (CRD) センター、同研究協力会、産学交流プラザ「創造」

#### (2) 産学交流事業

産学交流プラザ「創造」の運営支援を通じ、人的ネットワークの形成や共同研究テーマ発掘などを目的とした会員相互の企業情報交換、室蘭工業大学教員との交流を行った。

- ・会員数 室蘭地域企業39社 (令和3年度)
- ・定例会(企業訪問や事業紹介など)を4回開催
- ・新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、総会および役員会は書面決議、新春講演会及び新年交礼会については中止
- ・会員企業の管理職育成を目的とした企業人材育成研修会を開催  
テーマ：管理職・リーダー向けマネジメントセミナー  
講師：エア・ウォーター北海道(株) 上島 拓司 氏

#### (3) 産学官連携支援室

室蘭工業大学と企業との産学連携の促進、外部資金獲得のための大学シーズピックアップ及びコーディネートを行った。

### 2-2 地域技術・製品啓発支援事業

新聞報道等を通じて、室蘭地域の「ものづくり力」を発信した。

### 2-3 地域技術力生産性向上支援事業

良質で安定的な雇用の創造を図ることを目的に、地域企業のニーズに応じて、技術の高度化や生産性向上に向けた先端技術導入に対する支援を実施した。

- ITおよびSIer 関連企業とのコーディネートやIoTツール紹介などの先端技術導入支援を行い、生産工程の自動化に向けた支援などを実施した。
- 技能の「暗黙知」を見える化・標準化するための有効なツールとして動画マニュアルを紹介し、技術継承や人材育成等の取組を促進した。
- 先進企業への視察や展示会において、技術力や生産性などの向上に寄与する情報を入手し、地域企業各社のニーズに合わせて紹介するとともに導入の支援をした。
- 「IoT入門技術研修会」(令和3年10月14日(木)開催、参加者18名)  
ソフトバンク(株)から講師を招聘し、「Google Workspace」と「Raspberry Pi」を活用して温湿度データを収集する実習を行い、IoTの基礎知識を習得する研修会を開催した。
- 「製造業のIoTって何が出来るの？@室蘭～明日からでも出来る！生産現場のIoT化1日体験講座～」(令和4年1月7日(金)開催、10名参加、ノーステック財団共催)  
DXに関するメリットや費用などの疑問点を解決するとともに、簡易的なIoTツールを実際に使ってみることで、自社のデジタル化を考えるきっかけを創出した。

## 2-4 地域新MaaS創出推進事業(経済産業省委託事業)

デジタル技術を活用した新たな移動サービスを作り上げることにより、誰もが移動に困らないまちを目指し、オンデマンド交通や相乗りタクシーの実証実験を実施した。

協力機関：室蘭市、パナソニック ITS(株)、室蘭工業大学、WILLER(株)、室蘭ハイヤー協同組合、日鉄興和不動産(株)室蘭事業所 など

## 3 中小企業支援事業

### 3-1 市場開拓支援事業

(公財)北海道中小企業総合支援センターや行政と連携し、室蘭地域の企業紹介のための企業訪問を行うなど、新たな取引先の開拓を支援した。

### 3-2 航空機産業参入支援事業

航空機産業への新規参入・事業拡大に取り組む室蘭市内のものづくり企業を支援するため、下記の事業を実施した。

#### (1) 認証取得支援事業

航空機産業固有の国際認証等を取得した室蘭市内企業1社を対象に支援を行った。

- ・取得した国際認証等 J I S Q 9 1 0 0

#### (2) 航空機関連展示会出展支援事業

航空機産業への参入および受注拡大を目指す企業を対象として、航空機関連の展示会出展に係る経費の一部を補助した。

- ・出展した展示会 航空・宇宙機器開発展(AeroTech)

### (3) 航空機産業クラスター支援事業

MAS-NET の受注機会創出および販路拡大に向けた川下企業へのプロモーション活動を支援した。

- ・MAS-NET の PR 動画制作、エアロマート名古屋 2021 出展、大手重工 OB とのアドバイザー契約

### (4) 受注体制構築支援事業

- ・航空機部品の受注体制を構築するために、定例会の開催や他地域の航空機クラスターとの交流など企業間連携を強化する取り組みを行った。
- ・関東経済産業局が実施した「航空宇宙産業ビジネスマッチング事業」における提案書の作成支援を行った。支援件数 2 社 5 案件のうち、2 社 2 案件が面談に進んだ。

## 3-3 デジタルトランスフォーメーション推進支援事業

### (1) 先端技術導入診断事業

ロボットや I o T などの先端技術を導入し生産性の向上を目指す事業者を対象として、専門家による導入診断に係る経費の一部を補助した。

- ・採択実績 2 件、事業費総額 600 千円

### (2) IoT 導入促進支援事業

生産性と品質の向上、技術継承等の企業課題解決に向けた I o T ・ A I 等の導入および開発を支援した。

- ・採択実績 5 件（導入 4 件、開発 1 件）、事業費総額 2,420 千円

## 3-4 中小企業力向上支援事業

### (1) 技術・経営、特許相談

地域中小企業からの技術・経営、特許、製造現場改善など多様な相談に対し、各種支援制度の紹介及び申請書作成支援を行ったほか、相談内容によっては大学・研究機関等への仲介を行った。

### (2) 地域企業訪問ヒアリング

企業経営者・管理者との面談により企業ニーズの収集を行ったほか、技術開発、製品開発に向けた意向調査を行った。

- ・訪問企業数 184 件

《主な内容》

- ・研究開発補助金・助成金のコーディネート及び指導
- ・共同研究、技術指導に関する産・学・官への仲介
- ・市場開拓に対する支援、情報提供
- ・各種講演会・講習会に関する情報提供
- ・人材育成・教育に関する情報提供

### (3) 省エネ支援等

企業と専門家のマッチングを行い、省エネ診断からエネルギー消費原単位の「見える化」を推進し、抽出した課題の解決策を省エネ案件として提案し、実行に向けた PDCA の各段階できめ細やかに支援した。

- ・省エネ対策支援企業数 1 社

### (4) 室蘭地域産業支援連携協定に基づく中小企業支援

当センターと地域 5 金融機関\*及び室蘭工業大学で締結した、おのおのが連携し地域産業を支援する旨の協定に基づき、様々な協力体制のもと、国や道などの補助金採択に向けた申請支援などを実施し、地域中小企業の技術・経営課題の解決を図った。

#### ※地域 5 金融機関

室蘭信用金庫・伊達信用金庫・北洋銀行室蘭中央支店・北海道銀行室蘭支店・日本政策金融公庫室蘭支店

- ・令和 2 年度補正「事業再構築補助金」

当センターの支援件数は 1 件、うち採択件数 1 件

### (5) 民間事業者との連携協定に基づく中小企業支援

「ものづくり企業のための室蘭地域新入社員合同研修会」を東京海上日動火災保険株式会社室蘭支社の協力のもと実施した。

- ・開催日 令和 3 年 6 月 22 日 (火)
- ・開催場所 室蘭テクノセンター研修室
- ・参加企業 10 社 (23 名)

## 【収益事業】

### I (収 1) 貸室事業

#### 1 (公財) 室蘭テクノセンター貸室事業

##### <短期貸与>

当センターの施設を研修・教育・会議などを行う場所として企業などに貸与した。

##### <長期貸与>

新規創業又は室蘭市、登別市、伊達市の 3 市以外から転入し事業拠点の設立を計画している企業などに対し、事務所および研究施設の使用目的で概ね 5 年程度を目途に貸与した。

## 【庶務事項報告】

### 1. 役員等に関する事項

令和3年度、所属団体等の人事異動に伴う辞任届の受理及びそれに伴う後任者の選任を行った。令和4年3月31日時点の理事、監事及び評議員は次の通りである。

#### [理事会]

役職	氏名	常勤・非常勤の別	所属企業・機関
理事長（代表理事）	栗林 和徳	非常勤	室蘭商工会議所 会頭
専務理事	松村 隆三	常勤	(公財)室蘭テクノセンター 専務理事
理事	北山 茂一	非常勤	(株)アール・アンド・イー 代表取締役
理事	関川 純人	非常勤	室蘭市 経済部長
理事	高田 真次	非常勤	伊達市 経済環境部長
理事	中村 健蔵	非常勤	伊達商工会議所 専務理事
理事	松岡 喜代孝	非常勤	室蘭開発(株) 代表取締役社長
理事	森元 俊明	非常勤	登別市 観光経済部長
理事	吉成 哲	非常勤	(大)室蘭工業大学 CRDセンター長
監事	中村 昭彦	非常勤	室蘭信用金庫 常勤監事
監事	山田 一正	非常勤	室蘭商工会議所 専務理事

#### [評議員会]

役職	氏名	常勤・非常勤の別	所属企業・機関
評議員	伊藤 嘉規	非常勤	登別市 副市長
評議員	魚戸 一樹	非常勤	産学交流プラザ「創造」 会長
評議員	空閑 良壽	非常勤	(大)室蘭工業大学 学長
評議員	小泉 賢一	非常勤	室蘭市 副市長
評議員	坂元 武士	非常勤	(一社)北海道機械工業会室蘭支部 支部長
評議員	仁木 行彦	非常勤	伊達市 副市長
評議員	藤田 栄一郎	非常勤	北海道胆振総合振興局 産業振興部長
評議員	三宅 大輔	非常勤	室蘭銀行協会 会長
評議員	山本 靖	非常勤	登別商工会議所 常務理事

## 2. 理事会及び評議員会開催状況

### <理事会>

#### (1) 臨時・第1回（定款36条に基づく決議省略）

決議があったものとみなされた日	令和3年4月27日
審議事項	① 臨時評議員会(第1回)の招集

上記審議事項等について、全ての理事から同意の意思表示があり、監事から異議の申し立てが無かったため可決された。

#### (2) 定時・第1回

開催日	令和3年6月2日
場所	(公財) 室蘭テクノセンター
出席者数	10名（理事8名、監事2名）
審議事項	① 令和2年度事業報告書及び決算報告書について ② 任期満了に伴う評議員9名の選任(案)について ③ 任期満了に伴う役員11名の選任(案)について ④ 令和3年度定時評議員会の招集について
報告事項	① 理事長及び専務理事の職務執行状況の報告
その他	① 令和3年度「戦略的基盤技術高度化支援事業(サポイン)」の公募に応募中であること及び令和3年度「無人自動運転等の先進MaaS実装加速化推進事業費補助金」の公募に応募予定である旨の説明がなされた。また、仮に同事業が採択された場合は、事業実施計画の一部変更と予算の補正が必要となるため、臨時理事会を開催したい旨の説明がなされた。

上記審議事項について、松村専務理事から説明がなされ、議長が出席理事に諮ったところ全員異議なく可決された。

#### (3) 臨時・第2回（定款36条に基づく決議省略）

決議があったものとみなされた日	令和3年6月18日
審議事項	① 評議員1名の専任(案)について

上記審議事項等について、全ての理事から同意の意思表示があり、監事から異議の申し立てが無かったため可決された。

(4) 臨時・第3回（定款36条に基づく決議省略）

決議があったものとみなされた日	令和3年6月29日
審議事項	① 代表理事及び業務執行理事の選定

上記審議事項等について、全ての理事から同意の意思表示があり、監事から異議の申し立てが無かったため可決された。

(5) 臨時・第4回（定款36条に基づく決議省略）

決議があったものとみなされた日	令和3年9月8日
審議事項	① 令和3年度補正予算（第1号）の承認について

上記審議事項等について、全ての理事から同意の意思表示があり、監事から異議の申し立てが無かったため可決された。

(6) 定時・第2回

開催日	令和4年3月30日
場所	(公財) 室蘭テクノセンター
出席者数	9名（理事8名、監事1名）
審議事項	① 令和4年度事業計画書及び収支予算書並びに資金調達及び設備投資の見込みについて ② 公益財団法人室蘭テクノセンター貸室利用に関する規程の一部改正について
報告事項	① 理事長及び専務理事の職務執行状況の報告

上記審議事項について、松村専務理事から説明がなされ、議長が出席理事に諮ったところ全員異議なく可決された。

<評議員会>

(1) 臨時・第1回（定款20条に基づく決議省略）

決議があったものとみなされた日	令和3年5月12日
審議事項	① 理事2名の選任

上記審議事項等について、全ての評議員から同意の意思表示があったため、可決された。

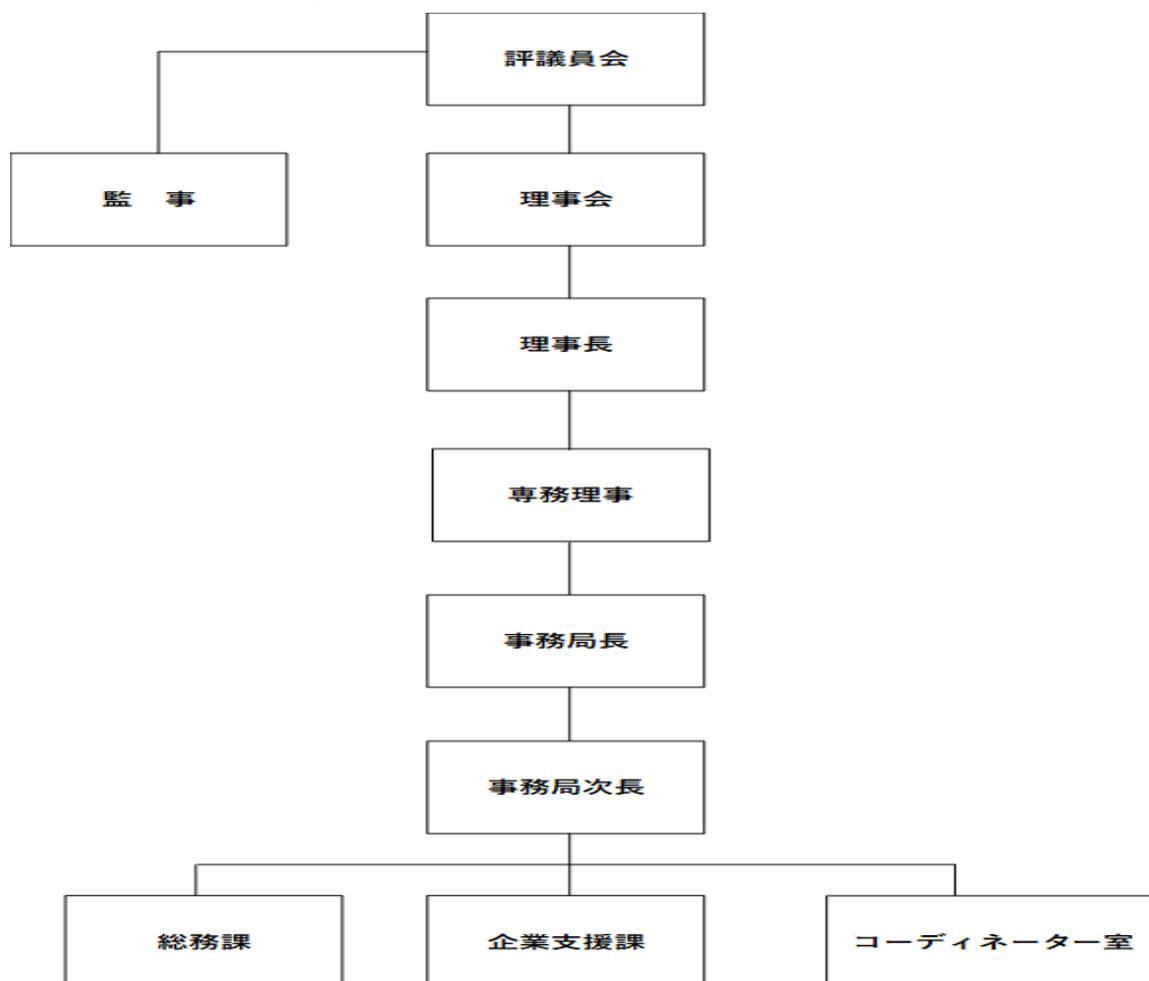
(2) 定時

開催日	令和3年6月29日
場所	(公財) 室蘭テクノセンター
出席者数	7名（他に理事1名）

審議事項	① 令和2年度事業報告書及び決算報告書の承認 ② 任期満了に伴う評議員9名の選任について ③ 任期満了に伴う役員11名の選任について
報告事項	① 令和3年度事業計画書及び収支予算書について
その他	① 松村専務理事より令和3年度「無人自動運転等の先進MaaS実装加速化推進事業費補助金」の公募に応募予定である旨の説明がなされた。

上記審議事項について、松村専務理事から説明がなされ、議長が出席評議員に諮ったところ全員異議なく可決された。

### 3. 公益財団法人室蘭テクノセンター組織図



#### 附属明細書について

令和3年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。